

報告事項ク

企画展「輝いていた60's—1960年代のスポーツと生活文化—」
の開催について

企画展「輝いていた60's—1960年代のスポーツと生活文化—」の開催に
ついて、別紙のとおり報告します。

令和2年6月3日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

企画展「輝いていた60's—1960年代のスポーツと生活文化—」の開催について

令和2年6月3日
博 物 館

1 趣旨

「東京オリンピック2020」。今年は東京で2度目となる夏季オリンピック競技大会の開催が予定されていましたが。(残念ながら、新型コロナウイルス感染症の世界的流行を受け延期となっています。)

昭和39(1964)年、アジア初の開催となった前回の東京オリンピックは、日本の戦後復興と国際社会への復帰を象徴する国家的イベントと位置づけられ、あの時代を象徴する国民行事でありました。開催に合わせて、東名高速道路や首都高速道路、東海道新幹線が開通し、東京オリンピックでの日本人選手の活躍は、経済発展や技術革新とともに、当時の日本国民に日本の成長と発展に対する自信と期待、そして誇りを抱かせてくれました。

本展では、東京オリンピック2020の開催を契機として、東京オリンピックをはじめとする我が国と鳥取県の1960年代の出来事や風俗を、東京オリンピックにまつわるエピソードや人物・生活資料等をご紹介しますことを通じて、往時を振り返る試みを行います。

なお、今回は新型コロナウイルス感染症の影響で東京・大阪など県外博物館等からの借用展示を諦めましたが、館蔵資料と県内コレクターの収集品、昭和ハウス(三重県伊賀市)のコレクションで展覧会を構成します。

2 会期

令和2年6月6日(土)から同年7月5日(日)まで

3 会場

鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

4 主催

鳥取県立博物館

5 後援

朝日新聞鳥取総局、毎日新聞鳥取支局、読売新聞鳥取支局、産経新聞社、新日本海新聞社、山陰中央新報社、中国新聞鳥取支局、共同通信社鳥取支局、NHK鳥取放送局、BS山陰放送、日本海テレビ、TSKさんいん中央テレビ、テレビ朝日鳥取支局

6 協力

公益財団法人 鳥取県スポーツ協会

7 観覧料

一般500円(前売および20名以上の団体は300円)
(障がいのある方・要介護者等およびその介護者等は無料)

8 関連行事

- ・6月7日(日)、7月5日(日)「昭和ハウス・富永館長の昭和レトロ講座」
- ・6月14日(日)講演会 「鳥取県のオリンピック—陸上競技選手を中心に—」
- ・6月21日(日)講演会 「オリンピックがくれたもの」
- ・6月28日(日)歴史講座 「60年代の鳥取市街地をぶらり」